記者発表資料

平成２４年　１２月　５日
国土交通省東北地方整備局

トンネル天井板の点検状況等の現場公開について

～東栗子トンネルと月山第一トンネルの点検状況等を公開します～

平成２４年１２月２日発生した中央自動車道「笹子トンネル」天井板落下事故を受け、東北地整管内の天井板を設置している５トンネルの緊急点検を実施しています。既に、報道機関の皆様からの要請に応じて、現地を取材していただいているところですが、改めて、点検状況やこれまでの補修・補強状況について公開いたします。

○公　開　日　時：平成２４年１２月６日（ 木 ）　14:00

○対象トンネル：国道 13号　東栗子トンネル(福島県福島市)
（集合場所:東栗子トンネル 福島側入口）
国道112号　月山第一トンネル(山形県西川町)
（集合場所:月山第一トンネル 鶴岡側坑口非常駐車帯）

〈現地公開申し込み、及び問い合わせ先〉
○国道１３号　東栗子トンネル
福島河川国道事務所　副所長　佐藤利美　TEL024-546-4331（内線205）
○国道１１２号　月山第一トンネル
酒田河川国道事務所　副所長　伊藤啓一　TEL0234-27-3331（内線205）

なお、その他のトンネル（国道１３号　西栗子トンネル、国道４６号　仙岩トンネ　ル、国道１１２号　月山第二トンネル）については、下記まで問い合わせ願います。

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問　い　合　わ　せ　先

国土交通省　東北地方整備局 TEL022-225-2171(代)

道路部　道路保全企画官　佐々木（ささき）　一夫（かずお）　（内線4121）

道路部　道路管理課長　永井（ながい）　浩泰（ひろやす）　（内線4411）
FAX:022-225-6988

【別添】

点検対象トンネルの点検・補修経緯について

○東北地方整備局管内の天井板を設置しているトンネルは５ヶ所。
○うち、西栗子トンネルは両端支持のタイプであるので、吊り方式のトンネルは４ヶ所。
○これらの諸元、点検経緯等については別表のとおり。

○点検については、原則として５年に１度の定期点検や必要に応じて行う臨時点検を実施しているほか、1997年に東栗子トンネルで実施した健全度調査や、1999年に全トンネルで実施した全国緊急点検などの点検をおこなっている。

○これらの点検のなかで、安全確保のために必要となった補修を行ってきている。
（例）
・1996年：月山第一トンネルにおいて、吊り金具全数（1,335本）について、フェールセーフの考え方により、アンカーボルトを２本から６本に変更、補強。（写真－１）
・1999年：東栗子トンネルにおいて、天井板全数（7,920枚）と吊り金具全数（1,584本）を取り替え。
・2012年５月：月山第一トンネルにおいて、吊り金具３７本について、フェールセーフの考え方により３点吊りに変更・補強。（写真－２）

○現在、笹子トンネル事故を受け、緊急点検を実施中。



▲ 写真－１　アンカーボルト６本による固定



▲写真－２　　３点吊りによる補強

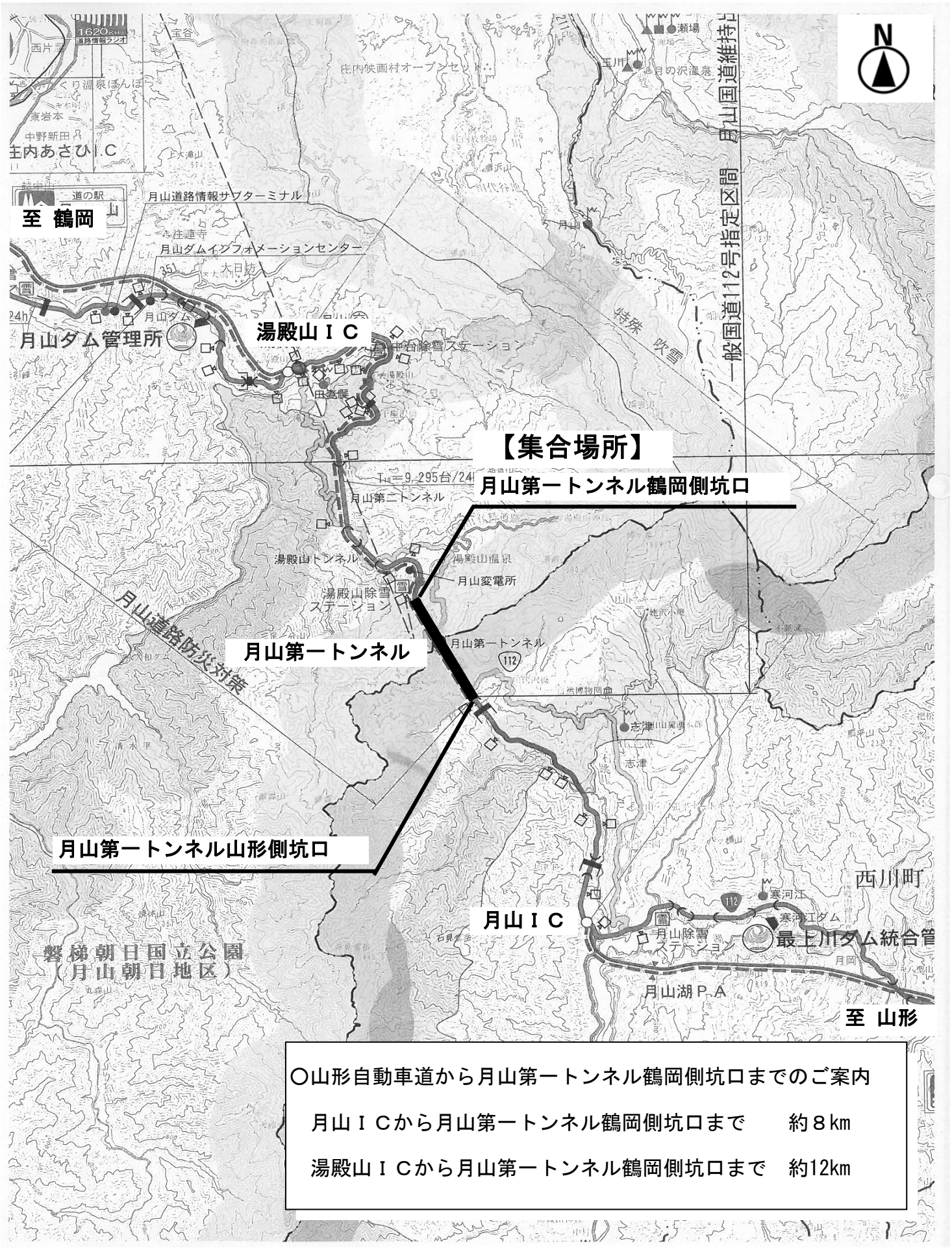
中央自動車道笹子トンネル天井板落下事故を受けての緊急点検対象トンネルの点検・補修経緯等

2012.12.05現在

路線名	トンネル名	事務所	延長(m)	完成年度	天井板の構造　等				天井板に関する点検・補修経緯		
					固定方式	吊金具本数	規格(L、W、H)、重量、枚数	空間高	点　検	打音検査	補　修
13	東栗子トンネル	福島	2,376	1966	吊金具 (1本支持) 〔両端支持あり〕	1,584	3.5×0.6×0.075 167kg/枚、7,920枚	2.0m	1997 ※1 ﾄﾝﾈﾙ健全度調査 (保全管理検討委員会)	実施	1999　天井板全数取替(7,920枚) 吊り金具全数交換(1,584本)
									1999 ※2 緊急点検(全国)	実施	なし
									2002　定期点検	実施	なし
									2006　定期点検	実施	なし
									2011　定期点検	実施	なし
13	西栗子トンネル	福島	2,675	1966	両端支持	ー	7.1×0.5×0.04 355kg/枚、5,350枚	2.0m	1999 ※2 緊急点検(全国)	実施	なし
									2002　定期点検	実施	なし
									2006　定期点検	実施	なし
									2011　定期点検	実施	なし
46	仙岩トンネル	秋田	2,544	1975	吊金具 (2本支持) 〔両端支持あり〕	2,540	2.0×0.6×0.075 62kg/枚、12,720枚	1.6m	1999 ※2 緊急点検(全国)	実施	なし
									2002　定期点検	実施	2003　天井板取替（250枚） 吊金具補修（3箇所）
									2007　定期点検	実施	2008　天井板取替(165枚)
									2012　定期点検 (12月予定)	実施	ー
112	月山第一トンネル	酒田	2,620	1976	吊金具 (1本支持) 〔両端支持あり〕	1,335	3.4×1.0×0.07 600kg/枚、5,328枚	2.0m	1996 ※3 臨時点検(事務所)	実施	1996　吊り金具全数補強(アンカーボルト 2本→6本)(1,335本)
									1999 ※2 緊急点検(全国)	実施	なし
									2002　定期点検	実施	なし
									2008　定期点検	実施	2008　脱落したボルト補修(４箇所)、応急措置完 2012.5　吊り金具追加(3点吊り)(37箇所)
									2012　定期点検 (11月点検済)	実施	ー
112	月山第二トンネル	酒田	1,530	1975	吊金具 (1本支持) 〔両端支持あり〕	765	3.3×1.0×0.07 600kg/枚、3,060枚	1.8m	1996 ※3 臨時点検(事務所)	実施	1996　吊り金具全数補強(アンカーボルト 2本→6本)(765本)
									1999 緊急点検(全国)	実施	なし
									2002　定期点検	実施	なし
									2007　定期点検	実施	なし
									2012 ※3 臨時点検(事務所) （吊り金具のみ）	実施	2012　吊り金具追加(3点吊り)(50箇所) （11月～施工中）
									2012　定期点検 (11月点検済)	実施	ー

※1. トンネル健全度調査とは、「栗子道路維持管理活用計画策定委員会」(H6設立)のもと平成9年度に東栗子トンネルの健全度調査を行ったもの。
※2. 緊急点検(全国)とは、1999年6月に新幹線トンネルの天井部のコンクリートが落下したことをうけ、全国の道路トンネルにおいて緊急点検を行ったもの。
※3. 臨時点検(事務所)とは、日常点検等の結果をうけ、臨時に点検を実施したもの。

□ 国道１１２号　月山第一トンネル　鶴岡側坑口のご案内



○山形自動車道から月山第一トンネル鶴岡側坑口までのご案内

月山ＩＣから月山第一トンネル鶴岡側坑口まで　　約８km

湯殿山ＩＣから月山第一トンネル鶴岡側坑口まで　約12km

東栗子トンネル集合場所　位置図



※当日、二ツ小屋チェーン着脱場には目印に誘導員を配置いたします。